

## はじめに



地球温暖化が大きな課題になっています。私たちは快適な生活を享受するために、化石燃料を大量に消費し、結果として大量の二酸化炭素を発生させ、世界各地に大規模な気候変動をもたらしています。地球温暖化は今を生きる私たちの課題であるとともに、将来の子どもたちに私たちがどう地球を残していくかという長期的な課題でもあります。

地球温暖化は化石燃料による二酸化炭素の排出が主な原因です。そのため、地球温暖化の課題は、エネルギー消費をどのように減らしていくか、エネルギーの質をどのように変化させていくかが大切です。このことは、地球規模の課題ですが、それを解決するためには、一人ひとりの市民の皆さんの取り組みや地域での取り組みが不可欠です。

福生市では、平成15年度「福生市環境基本計画」を策定し、「地球温暖化対策の枠組みの明確化」を市の具体的な取り組みと位置づけ、平成16年度「福生市地域新エネルギービジョン」を策定いたしました。新エネルギービジョンでは、平成42（2030）年までに市内の二酸化炭素の排出を50%削減するという世界的にみても高い目標を掲げました。

本「福生市地域新エネルギー詳細ビジョン」は、前年度のビジョンを受けて、一般家庭や市内事業所にエネルギー消費の調査をさせていただき、21世紀初頭の二酸化炭素削減のみちすじを明らかにしたものです。今後、市民、事業者、行政が協働してこの詳細ビジョンの目標達成に向けて取り組んでまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、この計画策定にあたり御尽力を賜りました福生市地域新エネルギー詳細ビジョン策定委員会や福生エネルギー市民会議の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただきました多くの市民の皆様に心より感謝申し上げます。

平成18年2月

福生市長 野澤 久人